

平成22年度事業報告書

22年4月1日から22年12月31日まで

特定非営利活動法人 SPORTS PRODUCE 熊野

1 事業の成果

特定非営利活動に係る事業の成果

●世界遺産登録5周年記念熊野古道ほんまもん修験道体験(小雲取越)

平成22年4月4日(日) 和歌山県が行う世界遺産登録5周年記念事業の一環として、和歌山県・新宮市の後援を頂き、熊野の環境を守ることや、日々の生活の安全、安心を祈願しながら、修験者と共に古道を歩き、最後に、参加者一同が、採燈大護摩供に参加し、感謝の祈願を行った。又、地元には伝わる伝統行事の棒搗き餅の披露や、猪鍋のおもてなしを受けた。

Aコース 90名(熊野本宮大社～請川～小口自然の家 13km)

Bコース 110名(熊野本宮大社(バス移動)～百間ぐら～小口自然の家 6.6km)

<成果>

世界遺産の熊野古道をアピールできた。ただ、歩くだけでなく、最後に、採燈大護摩供に参加者全員で祈願するなど、印象深い行事となった。又、地元住民のおもてなしを受け、交流が図られ、伝統行事の継承に繋がる古道歩きとなった。

●第12回「TOUR de 熊野」大会の実施

新宮市(和歌山県)、熊野市・御浜町(三重県)、太地町(和歌山県)の三会場で実施されたUCI(国際自転車競技連合)公認の国際自転車レース。

■参加選手・・・UCIレース 19チーム(約114人)

実業団レース 135人

一般レース 79人

■競技役員・・・・・・・・・・ 約80人

●「白浜エアポートクリテリウム2010」大会の実施

旧南紀白浜空港跡地を使用して行うクリテリウムのレース。使用していない空港の有効利用を目的として始めたレース。

■参加選手・・・一般選手 146名

実業団レース 250名

<成果>上記の自転車イベントを通じて

○大会参加選手・審判・役員の宿泊・弁当の経済効果。

○大会運営に関する看板・運送等地元業者の活性化。

○情報発信の素材となり熊野地域を全国にアピール出来た。

○環境にやさしい自転車を通じて環境保全・エコ意識を再認識させる。

○地域の人々に“本当の本物”を間近で見てもらい感動していただいた。

○毎年続けることでリピーターが増えてきている。

2 その他の事業(営利事業)の成果

●新宮市小口キャンプ場の経営

平成22年4月～11月まで新宮市条例で定められた期間の営業を行い、428泊、1,872名の利用者を見た。昨年に比較し利用人数で145名の減となった。これは、9月のシルバーウィークの日程による影響が大きく出た。また、昨年に続き、連泊利用者が激減している。そんな中、売り上げは、約27万の微増となっている。圧倒的に大阪府を含めた関西方面の利用者が多い。8月には、小口文化振興会議が実施する夏祭り(鮎の掴みどり、盆踊り、ミニコンサート)に協力し、利用客に喜んでいただくことができた。

●新宮市小口自然の家の経営

年間150日の営業を行い、1,959名のお客を迎えた。前年より277名の増となっている。世界遺産の古道、熊野那智大社～熊野本宮大社を結ぶ、大雲取越え、小雲取越えの中間地点にあり、古道歩きには絶対必要な宿泊所としての強みを発揮している。また、熊野川温泉さつきとの連携もあり、宿泊者の評価もよい。

●新宮市交流促進施設さつきの経営

宿泊者2,659名、日帰り入浴客22,089名、レストラン客5,328名、宴会客1,229名の総利用者数31,305名。前年同期に比し、約4,000名の減。日帰り入浴客の減が目立つ。その中で、地元雇用の継続、自転車イベントの宿泊所としての優先利用、世界遺産川の参詣道の川舟センターとの協力や小口自然の家との連携をより密にすることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
各種イベントの企画、制作、演出に関する事業	世界遺産登録5周年記念熊野古道 ほんまもん修験道体験(小雲取越)	平成22年 4月4日	和歌山県 新宮市 熊野川町	40名	160名	400
自転車イベントの開催	第12回「TOUR de 熊野」大会の開催	平成22年 5月27日 ～ 5月30日	和歌山県 三重県	1200名	一般及び 実業団選手 約300名	24,934
自転車イベントの開催	「白浜エアポートクリテリウム2010」大会の実施	平成22年 4月29日	和歌山県	60名	一般及び 実業団選手 約400名	1,068

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
キャンプ場の経営	新宮市小口キャンプ場	平成22年 4月1日 ～ 平成22年 12月31日	和歌山県 新宮市 熊野川町	15名	和歌山県内 及び関西一円 1,872名	1,720
ホテル、旅館の経営	新宮市小口自然の家	平成22年 4月1日 ～ 平成22年 12月31日	和歌山県 新宮市 熊野川町	96名	和歌山県内 及び全国・外国 1,959	16,107
ホテル、旅館の経営	新宮市交流促進施設さつき	平成22年 4月1日 ～ 平成22年 12月31日	和歌山県 新宮市 熊野川町	191名	和歌山県内 及び全国 (成人～幼児) 31,305名	63,690